

いきもの通信

交流スペース情報誌

発行: 指定管理者
(公財)横浜市緑の協会

交流スペースのイベントは全て無料・申込制です。

※裏面の申込方法をご覧ください。小学3年生までは保護者の方がご同伴ください。

2026年1月1日号



1/18(日)
10:00~12:00

ヤゴ観察会

オニヤンマ・クロスジギンヤンマ・ショウジョウトンボなどのヤゴがさしにいきます。不思議なヤゴの世界にふれてみよう！

- 申込み締切: 1月 7 日(水)必着 ●定員: 10 組程度
- 対象: 小学生以上 ●持ち物: 長靴、網

狩場の丘には
どんなヤゴが
いるかな？

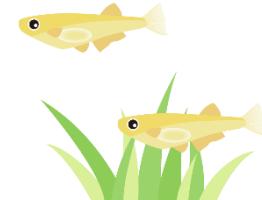
ヤゴ水族館
同時開催！
1/12(月)PM
~1/18日(日)



2/11(水)
(水・祝)
10:00~12:00

ペットボトルビオトープ作り

ペットボトルビオトープって何だろう？ ペットボトルの中に生態系の循環をつくること！ いろいろなみず草がしげり、メダカがおよぐビオトープをつくってみるよ！



- 申込み締切: 1月 28 日(水)必着 ●定員: 10 組程度
- 対象: 小学生以上 ●持ち物: 園芸用手袋(あれば) ●汚れてもよい服

2/1(日)
13:00~

令和7年度トンボ塾 まとめ発表会

横浜の自然環境を交流スペーススタッフといっしょにトンボをとおして1年にわたり調査や保全をしてきました。この1年間のまとめを発表します。どなたでも入場できます。ぜひ、きてくださいね！

●すべてのイベントの受付: 児童遊園地内交流スペースです

横浜市環境創造局環境活動支援センター 交流スペース（ウェルカムセンター）

【電話】045-713-6350(土日祝祭日 9~17時) 【FAX】045-721-6356(平日のみ) 【開館時間】9~17時

【所在地】横浜市保土ヶ谷区狩場町 213 環境活動支援センター本館内 【休館】年末年始(12月29日~1月3日)

【交通案内】JR 保土ヶ谷駅東口バスター・ミナルから神奈中バス「児童遊園地入口」

下車徒歩5分 / 京急井土ヶ谷駅から市バス79系統「児童遊園地前」下車徒歩5分

【企画・実施】公益財団法人横浜市緑の協会



ウェルカムセンターでは、「森に関する情報発信」を行っています。



狩場の丘・トンボ塾



僕の大好きな マルタンヤンマ！

小学6年:村田惺太

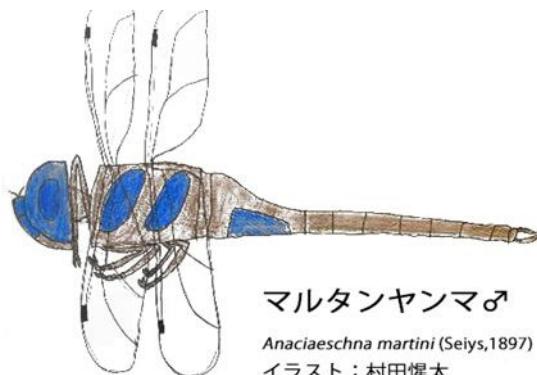
僕はトンボ塾の活動を知り、小学4年生の時に入塾しました。そして、トンボ塾で活動を続けるうちに、色々な種類がいるトンボに関心を持ち、トンボが好きになりました。

トンボ塾では、年間を通して様々な所に行って色々なトンボを捕まえ、トンボの生態を観察するなどの通常では体験できない活動を行っています。

トンボ塾の中で一番印象に残っているのは、**黄昏飛翔**のトンボ観察会です。今年は戸塚区内の公園に行きました。**黄昏飛翔**とは、早朝と夕方にトンボが活発に飛ぶことで、普段はあまり見ることのないトンボが高い所を飛んでいます。今回の調査ではオニヤンマ、ウチワヤンマ、マルタンヤンマ、ヤブヤンマ、ギンヤンマなどが見られました。これらの中でも特に、マルタンヤンマが好きです。マルタンヤンマのオスはとてもきれいな宝石のような青色をしています。高いところを飛び、飛行速度が速いので、普段の昆虫採集や今回の調査でもメスしか見られませんでした。なので、来年こそはマルタンヤンマのオスを捕まえたいです。

トンボ塾では、トンボの生態に詳しい方がたくさんいらっしゃり、色々なことを教わりながら、トンボについてたくさん学びました。これから

もトンボや自然環境、湿地や緑地の大切さについてたくさん学びたいと思います。



マルタンヤンマ♂

Anaciaeschna martini (Seijs, 1897)

イラスト: 村田惺太

交流スペースでは、児童遊園地内でのいきものやしょくぶつのこと、市内の森のことなどの質問にもお答えしています。
ぜひ、遊びにきてくださいね。
(土日祭日はスタッフがいます。)

交流スペースのホームページはこちら⇒



横浜市児童遊園地内 環境活動支援センター 交流スペース

【所在地】横浜市保土ヶ谷区狩場町213 【電話】045-713-6350(土日祝9~17時)

【休館】年末年始(12月29日~1月3日)

【交通案内】JR 保土ヶ谷駅東口 バスターミナルから神奈中バス「児童遊園地入口」下車徒歩5分

京急井土ヶ谷駅から市バス 79系統「児童遊園地前」下車徒歩5分

【企画・実施】指定管理者:公益財団法人 横浜市緑の協会

【イベント申込み方法】

QRコードから⇒



- 交流スペースの申込用紙でも可
(土日祝日のスタッフ在館時のみ)



交流スペースでは「森に関する情報発信」を行っています。